



春を待つ花壇のパンジー

麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>



令和4年3月号 大野元良

「有終完美」の3月に！

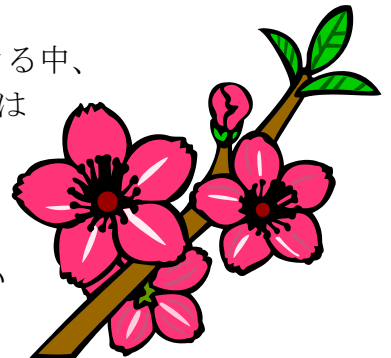
立春を過ぎ、昼間の柔らかい日差しを感じる日と、寒波襲来で肌を刺すような寒さを感じる日を繰り返す毎日です。この時節に特有の三寒四温の気候は、春の訪れが間もなくであることを告げています。

さて、1月から2月にかけては、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大が続きました。岩国市においても「まん延防止等重点措置」の対象地域となり、社会全体が多く制限を余儀なくされました。本校では、2月号でお知らせした後に、1学級の学級閉鎖の措置を講じました。罹患された皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い回復をお祈りいたします。

本年度の最終月となる3月。学習のまとめに力を注ぎながら、6年生を送る会をはじめ卒業式・修了式と、締めくくりとなる大きな行事を迎えます。特に6年生にとっては、小学校生活最後の月となります。小学校生活の様々な思い出を振り返りながら、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

現在の岩国市の感染状況は、ピークアウトを迎えたと捉えることができる中、2月18日現在の情報ではありますが、「まん延防止等重点措置」の延長は行われぬとの報道を耳にしています。

これまで、子どもたちは、多くの行動制限の中で学校生活を送ってきました。感染防止を念頭に置き、できる限り交流活動や体験活動等の幅を広げながら、思い出に残る「有終完美」となる3月にしたいと考えています。



「二分の一成人式」を行いました！

2月17日と18日の2日間、4年生は「二分の一成人式」を行いました。感染予防のために、全校一斉の参観日は中止としましたが、4年生にとっては大きな節目を迎える行事であることから、学級ごとに開催して、保護者の皆様にご案内をさせていただきました。お忙しい中、多数ご来校いただき誠にありがとうございました。

子どもたちの感謝の気持ちや将来の夢を一生懸命語る姿は、10年間の成長と重ね合わせた時、感慨もひとしおであったこととお察しいたします。

これから大人に向かう成長過程を、保護者の皆様とともにしっかりと支えてまいりたいと思います。

～1年生生活科「凧あげ」から～

1年生は、寒風吹きすさぶ中「凧あげ」に取り組みました。昔からの冬遊びを楽しむ体験活動で、自ら製作した凧を空高く舞い上げていました。高く舞い上がって大喜びする姿あり（成功体験）、糸のもつれで苦勞する姿あり（失敗体験）の時間でした。体験の中に、多くの学びがあることを実感しました。

